

レジストリ・レジストラ 関連状況報告

第69回ICANN報告会:2024年4月16日
株式会社インターリンク
JACOB WILLIAMS



ICANN79: Community Forum (コミュニティフォーラム): レジストリ・レジストラ関連



GNSO: RrSG Membership Meeting – (レジストラ部会)

2024年3月5日 (火) 13:15 – 17:30 (3つのセッション)



GNSO: RySG Membership Meeting – (レジストリ部会)

2024年3月5日 (火) 13:15 – 17:20 (3つのセッション)

レジストラ部会 (RRSG)



レジストラ部会の主要な話題

- DNSアブユーズアmendメント
- 登録データリクエストサービス(RDRS)
- ☆ 登録者データポリシー
- ☆ AGP (登録猶予期間)制限ポリシー (AGP Limits Policy)
- 立法・規制事項に関する議論
- その他のポリシー関連アップデート

レジストリ部会 (RYSG)



レジストリ部会の主要な話題

- レジストラ間移転 PDP アップデート
- ☆ 登録者データポリシー
- ☆ AGP (登録猶予期間)制限ポリシー (AGP Limits Policy)
- IDN Updated + Script Limited Use/Excluded Scripts
- New gTLD Subpro:
 - Update
 - Pending Recommendations

レジストラ部会 (RRSG)



DNSアビュースアmendメント

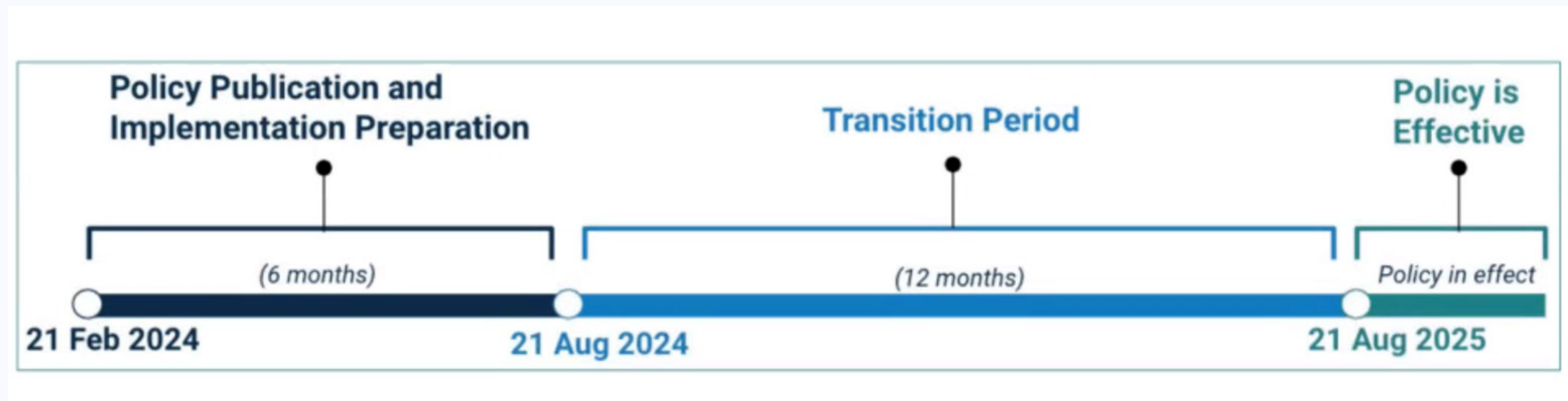
- ICANN79はDNSアビュース契約項目追加が承認されてから、最初の会議でした。契約のアビュース対応の改正は2024年4月5日に発効しました。
- ICANN は 4月5日に新しい要件の施行を開始しました。
- 現在のところ、ICANNコンプライアンスから特別なDNSアビュース関連の監査は実行されないようです。
- レジストラは、ICANNコンプライアンスに関する調査がどれほど負担になるかについて懸念を抱いています。

レジストラ部会 (RRSG)



登録者データポリシー

- 導入期間:18ヶ月
 1. ポリシー公開
 2. 6ヶ月のシステム準備期間
 3. 12ヶ月の導入期間



レジストラ部会 (RRSG)



登録者データポリシー

- CPHの交渉チームはデータ処理仕様 (DPS) 案をレジストリとレジストラの両方に提示しました。
- CPH は、登録データポリシーの実装に関するレジストリとレジストラの間の調整セッションを開催しました。
- スムーズな技術実装を準備するために6か月の調整フェーズを使用する必要がある。
- 5月のCPサミットではさらに直接的な調整が行われる予定

レジストラ部会 (RRSG)



登録データリクエストサービス (RDRS)

- 11月28日にデータリクエストを受付開始しています。
- 最大2年間くらい運用される予定です。
- 毎月システム使用関連の統計などを公開する予定です。
- ICANNのRegistration Data Request Serviceに参加したいレジストラは簡単にNSp(ICANNのレジストラサービス管理パネル)にてサインアップを行えます。

レジストラ部会 (RRSG)

...



登録データリクエストサービス (RDRS)

実際、データ依頼側、提供側はどうですか？

レジストラ部会 (RRSG)



登録データリクエストサービス (RDRS)

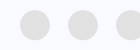
Nelson Mullins Experience - 3 month Snapshot

- 96 Requests for Across 14 Registrars (25 pending w/3 Registrars)
 - 27 Approved
 - 4 Cancelled
 - 42 Denied
 - 16 Pending
- Wanted to Submit but Not Participating:
 - 41 Registrars covering 91 Requests
 - 48% of the time we cannot submit due to non-participation
- Trends:
 - Overall Approval Rate: 35%
 - Denials due to Privacy = 39* out of 42 (92%)
 - A few are denying request but taking down website.

Verizon Experience – Patrick Flaherty

- **Requests** = Approx. **300** of which **48** relate to participating registrars
- **Proof of Authorization** = signed certification by corporate secretary for in-house staff, and signed LOA for vendor
- **Approved** = **12** (Internet Domain Service BS, Key-Systems, Tuows, eNom) – *full registrant disclosure*
- **Partially Approved** = **2** (NameCheap, Realtime Register) – *no registrant disclosure*
- **Denied** = **32** (GoDaddy.com, Realtime Register, NameCheap, eNom, PDR, Key-Systems) – *no registrant disclosure*
- **Publicly Available** = **2** (Amazon, Tuows) – *no registrant disclosure*

レジストラ部会 (RRSG)



登録データリクエストサービス (RDRS)

INTA Members' Experiences – Lori Schulman

- Holland & Knight submits 20 requests on behalf of TEMU to NameCheap. Namecheap approves all requests and discloses information. Information found to be inaccurate. Member's quote, "They gave us information, but it was almost all garbage; fake names, bad addresses, etc."
- Chanel submits 227 requests to GoDaddy. All denied. System required 7,945 clicks to submit all; averaged of 35 clicks per request. Additional requests to other registrars with requests approved. Information disclosed yet filled with inaccuracies. (Exact number of requests and other registrar names not reported.) Chanel has 50,000 actionable domains they are investigating.
- PROS: centralized, templates
- NEEDS IMPROVEMENT: bulk requests, clearer explanations for denials or partial acceptance, ability to attach POA/legal authority to template, character limits in requests, TM requests seem automatically denied in some instances
- Corporates advised to use Secretary's Certificates stating legal authority as requestor on behalf of requests as POA are not feasible. Verizon has graciously provided a model. Please request at RDRSstories@inta.org.

レジストラ部会 (RRSG)



登録データリクエストサービス (RDRS) :: レジストラの発言

- レジストラにはIPCとBCは、RDRS利用に関する行動は不誠実で悪意があるように感じられ、RDRS利用経験についてのセッションでは、好意的に話していませんでした。
- ベータ版に参加することで、参加は「サンドバッグ」になるようなことになってそう...
- 登録データの「開示」制度ではなく「リクエスト」制度です。
- 彼らは(IPC/BC)、P/P サービスを備えたドメインがRDRS経由で明らかにされることを期待していました。
- 「機密」とマークされたリクエスト(ドメイン登録者には伝えないでください)はすべて拒否されています。

RRSG/RYSG



AGP (登録猶予期間)制限ポリシー (AGP Limits Policy)

- AGPポリシーとはドメインテイスティング(試し登録)という問題を回避するため、2009年に導入されたポリシーです。ドメイン名を登録してすぐに廃止する数を制限するために存在しています。

「新規登録の10%、または月50件のうちいずれか大きい方を超過したドメイン名はAGP中に削除しても返金されません。」

- 2023年の夏から、RySGとRrSGは協力して現在のポリシーの改善点を共有することにしていました。8月から、レジストラ・レジストリからの代表が会議を行って、AGP Limits Policyの変更点の議論を開始しています。

RRSG/RYSG



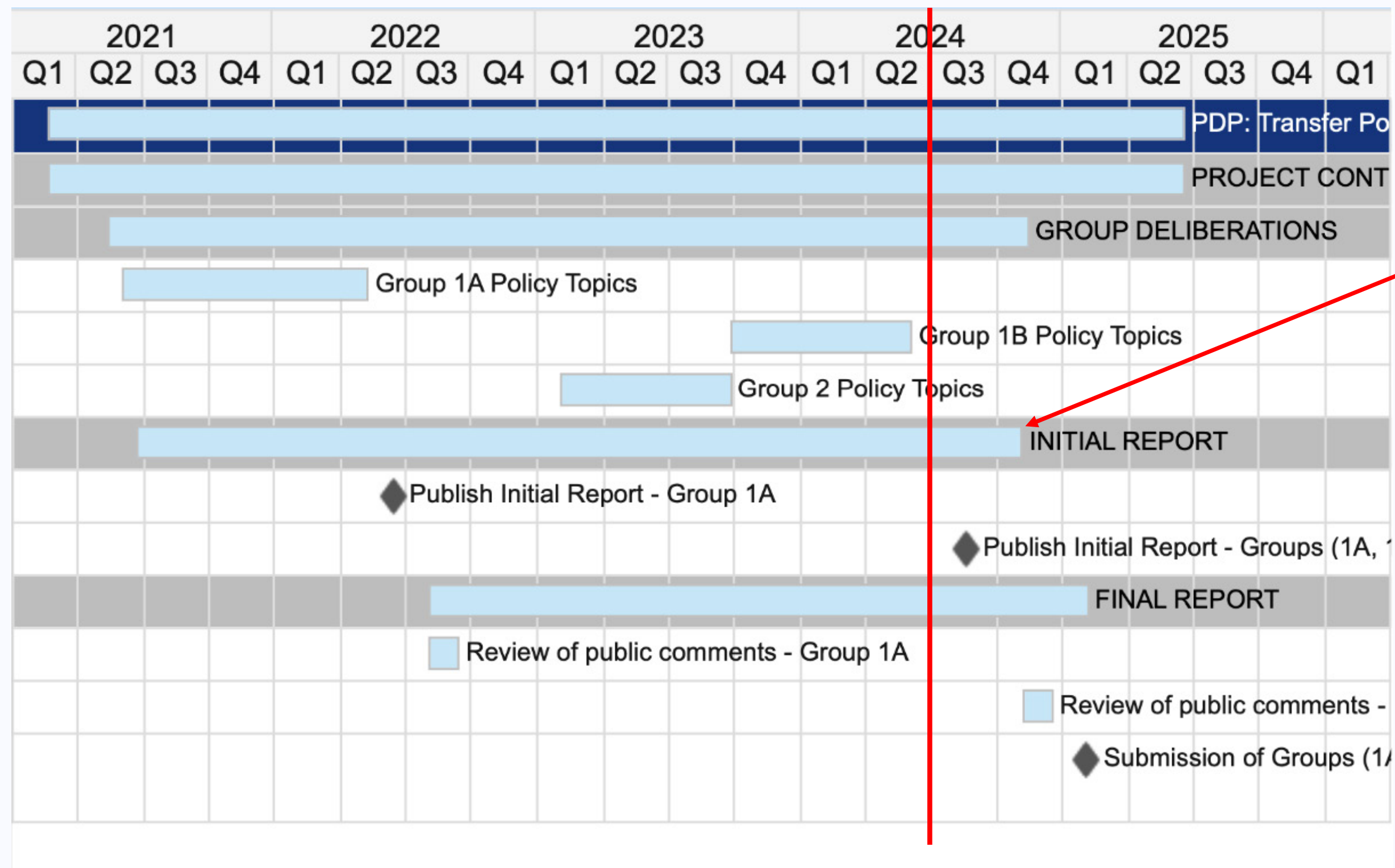
AGP (登録猶予期間)制限ポリシー (AGP Limits Policy)

- ICANN79でのレジストリ・レジストラの話し合いは議論の余地がありました。
- レジストラは別でレジストラ同士の非公開でセッションを行い、レジストラの損失を示す機密データが共有されました。
- RySG 会議での議論によると、レジストリはこの問題を軽視しているように聞こえていました。
- レジストラは、5月の CP サミットに向けて議論をどのように進め、継続するかについてのアイデアをまとめます。
- PDPを開始すると、非常に複雑なものになると言われています。

レジストラ間移管ポリシー



レジストラ間移管ポリシー（進捗）



初期レポート

https://community.icann.org/pages/viewpage.action?pageId=164626481&preview=/164626481/324108331/GNSO_TPR_Project_Package_20240408.pdf

レジストラ間移管ポリシー



レジストラ間移管ポリシー（進捗）

Primary Task	Current Start	Current Finish	% Complete	Status
PDP: Transfer Policy Review	02/18/21	06/19/25	69%	In Progress
PROJECT CONTROL	02/18/21	06/19/25	81%	In Progress
GROUP DELIBERATIONS	05/13/21	11/14/24	85%	In Progress
Group 1A Policy Topics	06/03/21	05/11/22	100%	Complete
Group 1B Policy Topics	09/28/23	06/05/24	92%	In Progress
Group 2 Policy Topics	02/02/23	09/27/23	100%	Complete
INITIAL REPORT	06/24/21	11/06/24	80%	In Progress
Publish Initial Report - Group 1A	06/15/22	06/15/22	100%	Complete
Publish Initial Report - Groups (1A, 1B & 2)	08/21/24	08/21/24		Not Started
FINAL REPORT	08/04/22	02/05/25	22%	In Progress
Review of public comments - Group 1A	08/04/22	09/14/22	100%	Complete
Review of public comments - Groups (1A, 1B & 2)	11/07/24	12/18/24		Not Started
Submission of Groups (1A, 1B & 2) Final Report to the GNSO Council	02/05/25	02/05/25		Not Started

https://community.icann.org/pages/viewpage.action?pageId=164626481&preview=/164626481/324108331/GNSO_TPR_Project_Package_20240408.pdf

レジストラ間移管ポリシー



レジストリ部会
アップデート



レジストラ間移管ポリシー

- 目標は、初期レポートを2024年8月 (少なくともICANN80) までに発行することです (WG 議長の発言)。
- 年末までに受理したパブリックコメントをレビューし、回答をして、最終レポートを完成する。
- 上記の2点の目標が達成されれば、2025年前半期までにGNSOカウンスルによる承認を得ることが可能となります。
- 導入企画(IRT)は少なくとも1年で完了できる (ただし、RySGのWGメンバーによると2年かかると考えたほうが良いと発言しています。)
- 2026年下半期、または2027年中に新しい移転ポリシーが策定される可能性があります。

CP SUMMIT 開催



2024年5月6日～9日

- 開催地：パリ
- CP Summit + Combating DNS Abuse Workshop

THANK YOU



お問い合わせ

gTLD@interlink.ad.jp